

レベル:L1(都立共通・神奈川の共通問題レベル)	目標時間:15分	満点:100点(自己採点)
--------------------------	----------	---------------

今日は「動詞のあとの形」と「文が2つある文」。enjoy のあとは？ if の中の時制は？——目印の語から型を呼び出す練習です。

設問 場面に合う正しい英文を作ろう。並べかえの問題は、3番目と5番目に来るものの組み合わせを選ぶ。

問1(15点) 次の対話の()内の語を、最も適切な形にしたものはどれか。 A: What does your sister like to do? B: She enjoys(take)pictures of birds. ア take イ took ウ to take エ taking	()
問2(15点) 次の対話の()内の語を、最も適切な形にしたものはどれか。 A: Let's go to the park tomorrow. B: OK. But if it(rain)tomorrow, let's watch a movie at home. ア rains イ rain ウ will rain エ rained	()
問3(15点) 次の日本語に合うように[]内の語(句)を並べかえると、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「私は家族のために朝食を作ろうと早起きした。」 I got up early [to / make / breakfast / for / them]. ア 3番目:make / 5番目:for イ 3番目:for / 5番目:them ウ 3番目:breakfast / 5番目:them エ 3番目:to / 5番目:breakfast	()
問4(15点) 次の日本語に合うように[]内の語(句)を並べかえると、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「テーブルの上に本が何冊かあります。」 [There / are / some / books / on] the table. ア 3番目:are / 5番目:books イ 3番目:some / 5番目:on ウ 3番目:books / 5番目:some エ 3番目:on / 5番目:are	()
問5(20点) 次の日本語に合うように[]内の語(句)を並べかえると、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「私が帰宅したとき、母は夕食を作っていた。」 My mother [was / cooking / dinner / when / I] came home. ア 3番目:cooking / 5番目:when イ 3番目:when / 5番目:dinner	()

ウ 3番目:I / 5番目:cooking エ 3番目:dinner / 5番目:I	
---	--

問6(20点) 次の日本語に合うように[]内の語(句)を並べかえるとき、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「あなたの辞書を貸してくれませんか。」 [Could / you / lend / me / your] dictionary? ア 3番目:lend / 5番目:your イ 3番目:you / 5番目:me ウ 3番目:me / 5番目:lend エ 3番目:your / 5番目:you	()
---	-----

とき終わったら かかった時間(分 秒)→ 次のページの解説で自己採点 → 得点(/100点) まちがえた問題こそ宝。解説の「誤答の切り方」まで読むと、次の1枚で点が変わる。

解答一覧(まず自己採点)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	得点
エ	ア	ウ	イ	エ	ア	/100

問1 正解 **エ**(15点) | **enjoy / finish / stop** のあとは動名詞(～ing)

根拠 enjoy は「～すること」を動名詞(～ing)で受ける動詞。**She enjoys taking pictures of birds.**(鳥の写真を撮るを楽しむ。)

誤答の切り方

ア	原形をそのまま2つ並べる形(enjoys take)は英語にない。
イ	took(過去形)は enjoys のあとに置けない。
ウ	enjoy は to 不定詞を取らない動詞。enjoy to take は定番の誤り。
エ	enjoys taking——「enjoy+動名詞」の型どおり。

 **この形式のコツ** 「あとに動名詞しか取れない動詞」は enjoy / finish / stop をまず暗記。逆に want / hope / decide は to 不定詞——動詞ごとの「あとの形」は理屈より先にセットで覚えるのが速い。

問2 正解 **ア**(15点) | **if / when** の中は、未来のことでも現在形

根拠 「もし明日雨が降ったら」——内容は未来だが、**if** の中では **will** を使わず**現在形**。主語 **it** は3人称単数なので **s** をつけて rains。**if it rains tomorrow** が正しい形。

誤答の切り方

ア	rains——if の中は現在形+3単現の s。両方の条件を満たす。
イ	rain のままでは 3人称単数の s が抜けている。
ウ	will rain は「未来だから will」と考えた定番の誤り。if の中に will は入れない。
エ	rained(過去形)だと「昨日雨が降ったなら」になってしまう。

 **この形式のコツ** if / when のあとは「未来でも現在形」——tomorrow につられて will を選ばせるのが出題者の狙い。「if の中に will なし」と唱えてから選択肢を見る。

問3 正解 ウ(15点) | 「～するために」は to+動詞(目的の不定詞)

根拠 完成文=I got up early to make breakfast for them. 並び=①to ②make ③breakfast ④for ⑤them。「作るために」=to make、何を=breakfast、誰のために=for them、の順。

誤答の切り方

ア	make が3番目だと to と離れる。to make はセット。
イ	for が3番目では「何を作るか」より先に相手が来てしまう。
ウ	to make → breakfast → for them。動詞→目的語→相手の順で、3番目 breakfast・5番目 them。
エ	to breakfast という並びは「朝食する」という動詞がないため作れない。

🔑 この形式のコツ 目的の不定詞は<to+動詞+目的語+for/with ~>の順。「トウー動詞→何を→誰のため」と日本語の逆順で組むのがコツ。

問4 正解 イ(15点) | 「～がある」は There is / are ~+場所

根拠 完成文=There are some books on the table. 並び=①There ②are ③some ④books ⑤on。There are(複数)→ some books(何が)→ on the table(どこに)の3ブロック。

誤答の切り方

ア	are が3番目になるのは There が先頭がない並び。「～がある」は There から始める。
イ	There are → some books → on。3番目 some・5番目 on。
ウ	books が some より先に来ることはない。some+名詞の順。
エ	on が3番目では場所が「何があるか」より先に来てしまう。

🔑 この形式のコツ There is / are の整序は「ゼアー・イズ／アー→何が→どこに」の3ブロック方式。be動詞は後ろの名詞(books=複数)に合わせる——ここも設問でよく問われる。

問5 正解 E(20点) | 文が2つある整序は「接続詞で切って」から組む

根拠 完成文=My mother was cooking dinner when I came home. 並び=①was ②cooking ③dinner ④when ⑤I。前半=was cooking dinner(過去進行形)、後半=when I came home。when が2つの文の境界線。

誤答の切り方

ア	cooking が3番目だと was と離れる。was cooking はセット。
イ	when が3番目では前半の文(何を作っていたか)が完成しない。
ウ	I が3番目に入りこむと was cooking の持ち主がわからなくなる。
エ	was cooking dinner / when I……境界線 when の前後で2つの文が完成する。

🔑 この形式のコツ 語群に when / if / because があったら、まず境界線として取り出し、左右に2つの文を作る。「1つの長い文」ではなく「2つの短い文+接続詞」と考えると一気にかんたんになる。

問6 正解 A(20点) | lend+人+物——「誰に・何を」の順

根拠 完成文=Could you lend me your dictionary? 並び=①Could ②you ③lend ④me ⑤your。ていねいな依頼 Could you+動詞、lend は<lend+人+物>の順で目的語を2つ取る。

誤答の切り方

ア	Could you → lend → me → your dictionary。3番目 lend・5番目 your。
イ	you が3番目になるのは Could が先頭でない並び。依頼文は Could you から。
ウ	me が lend より先には来ない。動詞→人→物の順。
エ	your が3番目では lend する相手(me)の場所がなくなる。

🔑 この形式のコツ give / show / lend / teach は<動詞+人+物>の語順。「レンド・ミー・ユア～」とリズムで覚えると、整序でも英作文でも一瞬で並び。

今日の文法メモ——まちがえた問題の型をここで確認

問1	enjoy+動名詞——動詞ごとの「あとの形」はセット暗記
問2	if の中は未来でも現在形——「will なし」と唱える
問3	目的の to 不定詞——トゥー動詞→何を→誰のため
問4	There is / are——ゼアー→何が→どこに の3ブロック
問5	接続詞の整序——when を境界線にして2つの文を作る
問6	lend+人+物——授与動詞の語順はリズムで

もう一段のぼる 「境界線方式」(接続詞で切る)は、L2の関係代名詞・間接疑問でさらに強力になる。No.3は比較・分詞・関係代名詞——修飾のかたまりを作る整序へ。

先生向け・運用ノート チャレンジ棚・帯学習用(15分+自己採点)。問2(if+現在形)は定期テストでも最頻出の誤答——解説の音読を全員に。配点は問1~4各15点・問5~6各20点。